



#### ■国道415号富山東バイパスの開通

令和3年8月に国道415号富山東バイパスが開通しました。  
 国道415号は、富山市の環状道路の一部を担い、石川県羽咋市まで結ぶ、本県の産業・経済を支える大変重要な幹線道路です。  
 このため県では、平成13年度から、富山市森～下飯野地内の1.8kmの区間において、高架化による踏切解消やバイパス整備に取り組んでまいりました。  
 この富山東バイパスの開通により、地域の皆様の安全で円滑な交通が確保されることに加え、富山市内の環状道路が全て4車線でつながることから、富山市北部地域のさらなる発展に寄与するものと大いに期待しています。

- 視 点**
- 2 港湾・空港・海岸の総合技術センター「新潟技調」  
 ■北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所長 増門孝一

- トピックス**
- 3 けんせつフェア北陸in新潟2021 開催報告  
 ■「けんせつフェア北陸in新潟2021」実行委員会



けんせつフェア北陸in新潟2021  
 オープニングセレモニー ▶P.3

- 技術レポート**
- 7 西又川河川等災害関連事業・河川災害復旧等関連緊急事業  
 2つの氾濫形態に合わせた復旧事業  
 ■新潟県 魚沼地域振興局 地域整備部 治水課

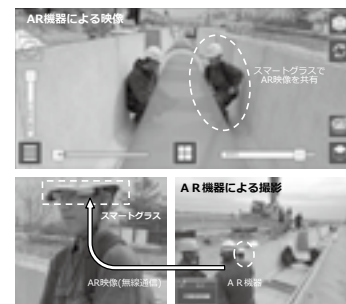


鉄道橋付近 改修後の低水路設置  
 状況（鉄道橋下流より望む）▶P.7

- 11 新潟港（西港地区）航路泊地付帯施設  
 排砂管敷設工事における  
 CIMモデルの導入効果について  
 ■(株)本間組 土木事業本部 技術部 神蔵 昌士



- 15 補強鋼板を圧入する橋脚・基礎の耐震補強工法  
 STEP工法とPCウェルリフレ工法併用による  
 2 湯水期施工の耐震補強工事  
 ■オリエンタル白石(株) 東京支店 技術部 岩澤 啓介

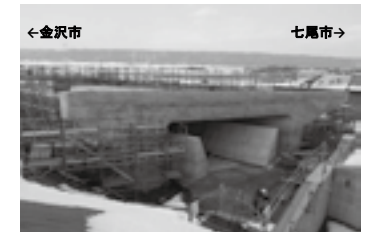


ARによる施工シミュレート▶P.11



仮締切鋼板圧入状況▶P.15

- 19 R1羽咋道路 酒井函渠他工事  
 軟弱地盤での被圧水対策施工事例について  
 ■小倉建設(株) 山本 亮一



函渠内の重力式擁壁▶P.19

- シリーズ**  
 現場技術者の「知得」
- 23 生産性向上技術活用表彰について  
 ■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



- 24 ICT人材育成推進企業認定の試行について  
 ■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



新潟中央環状線舗装工事 着手前

- 先輩なう!**
- 26 いつもの道も、特別な道に  
 ■(株)加賀田組 舗道部 横坂 龍 さん



新潟中央環状線舗装工事 完成  
 (株)加賀田組 舗道部  
 横坂 龍 さん▶P.26



#### 「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。  
 E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp